

2014年10月30日  
富士ソフト株式会社



## 「第22回高校生ロボット相撲全国大会」開催のお知らせ ～地区大会を勝ち抜いた64台のロボット力士が文部科学大臣賞・経済産業大臣賞を狙う～

11月23日(日)に、「第22回高校生ロボット相撲全国大会」をものづくり大学(埼玉県行田市)にて開催いたしますので、お知らせします。「第22回高校生ロボット相撲全国大会」は、富士ソフト株式会社(本社/神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員/坂下 智保)が公益社団法人全国工業高等学校長協会と共催する「全日本ロボット相撲大会」の「高校生の部」の全国大会です。

ロボット相撲は、参加者が自作したロボットを力士に見立て、技術とアイデアで相手を土俵から押し出す競技です。「全日本ロボット相撲大会」は、ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供することを目的に1990年より開催し、今回で26回目を迎える国内最大規模のロボット競技大会です。

参加資格に制限のない「全日本の部」と地区大会の開催地域の高校生だけが参加できる「高校生の部」で構成され、それぞれ自動的に動くプログラムを内蔵した「自立型」と、ラジコン操縦で動かす「ラジコン型」の2種類のロボットがエントリーします。

「高校生の部」は第5回大会から開催され、今年で第22回大会を迎えました。今大会には、112校より270台のロボットがエントリーし、地区大会を勝ち抜いた強豪64台が“横綱”を目指して熱戦を繰り広げます。なお、優勝者には文部科学大臣賞、技術的に優れたロボットには経済産業大臣賞が授与されます。

### 【高校生全国大会の開催概要】

#### 開催日

2014年11月23日(日)

11:00 開会式 / 11:30 試合開始 / 15:00 表彰式

・当日の参加台数や試合状況により、時間が早まる場合があります。

・入場無料。どなたでも観戦頂けます。

・詳しくは <http://www.fsi.co.jp/sumo/> をご参照ください。

#### 開催場所

ものづくり大学 (埼玉県行田市前谷 333)

#### 出場台数

64台 (自立型 32台、ラジコン型 32台)

#### 主催

公益社団法人全国工業高等学校長協会

#### 後援

文部科学省、経済産業省、一般財団法人産業教育振興中央会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電気学会



昨年度「高校生ロボット相撲全国大会」の模様  
(2013年11月24日)



FUJISOFT

協賛  
富士ソフト株式会社

大会委員

委員長 公益社団法人全国工業高等学校長協会  
委員 公益社団法人全国工業高等学校長協会  
" 公益社団法人全国工業高等学校長協会  
" 富士ソフト株式会社

理事長 棟方 克夫  
事務局長 滝上 文雄  
事務局次長 山田 勝彦  
全日本ロボット相撲大会事務局長 金井 健

審査委員

委員 株式会社いすゞ中央研究所  
" 株式会社移動ロボット研究所  
" 職業能力開発総合大学校

取締役 西村 輝一  
代表取締役 小柳 栄次  
基盤整備センター 相談役 平塚 剛一

**【全日本ロボット相撲大会の概要】**

**目的** 生徒・学生ならびに社会人がロボット作りを通して技術の基礎・基本を習得し、研究意欲の向上と創造性発揮の場を提供し『ものづくり』の楽しさを知ることを目的とする。

**試合規則について**

直径 154cm の鉄製の土俵上で“ロボット力士”が勝負に挑む。土俵から落ちたら負けの三本勝負。

**部門** 「全日本の部」は参加資格制限なし

「高校生の部」は公益社団法人全国工業高等学校長協会加盟校の高校生

**種類** 自動的に動くコンピュータプログラム内蔵「自立型」と、ラジコン操縦で動かす「ラジコン型」の 2 種類

**規格** 幅・奥行き 20cm 以内 / 高さ自由 / 重さ 3kg 以内

**地区大会出場台数**

1263 台 (高校生の部 270 台、全日本の部 993 台)

**全国大会について**

全国 9 ヶ所で開催する地区大会の上位入賞者が全国大会へ進出し、トーナメント方式で“横綱”の座を狙います。

・全国大会出場枠

高校生の部 自立型・ラジコン型各 32 台、合計 64 台

全日本の部 自立型・ラジコン型各 32 台、合計 64 台

・全国大会開催概要

第 22 回高校生ロボット相撲全国大会 11 月 23 日(日) ものづくり大学(埼玉県行田市)

優勝者には文部科学大臣賞、技術的に優れたロボットには経済産業大臣賞が授与されます。

第 26 回全日本ロボット相撲全国大会 12 月 15 日(日) 国技館(東京都墨田区)

優勝者には文部科学大臣杯・文部科学大臣賞・優勝賞金 100 万円、準優勝 50 万円、

第 3 位 30 万円が授与されます。

以上

**この件に関するお問い合わせ**

コーポレートコミュニケーション部 担当 / 氏名 西野・久下

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3

TEL: 03-5209-5910 FAX: 03-5209-6085 E-MAIL: mkoho@fsi.co.jp